

灯台記念日表彰 航路標識業務協力者へ感謝状

対馬海上保安部は、灯台記念日である11月1日、灯火の監視や灯台の維持管理に自船を提供するなど、長年にわたって航路標識業務に協力した次の3名を表彰しました。

(敬称略)

部原仁(上県町女連)

海上保安庁長官表彰

20年にわたり、女連港島防

波堤灯台の灯火監視

武末昭夫(上対馬町豊)

第7管区海上保安本部長

表彰

15年にわたり三島灯台等の

見回りのため自船を提供

古藤清和(峰町志多賀)

対馬海上保安部長表彰

10年にわたり志多賀港沖防

波堤灯台の灯火監視



写真:表彰を受けた3名
(左から古藤さん、部原さん、武末さん)

第7回 未来に残そう青い海 図画コンクール



門司地方本部長賞を獲得した西部中の小川麻美さん(左)と海上保安協会比田勝支部長賞を受賞した御手洗由佳さん(右)

海上保安庁及び(財)海上保安協会が小中学生を対象に実施した「第7回未来に残そう青い海・図画コンクール」で

受賞者の発表が行われました。

対馬の児童生徒からは602

点の応募があり、西部中学校

2年の小川麻美さんの作品が

海上保安協会門司地方本部長

賞を獲得しました。

その他の主な結果は次のとおりです。(敬称略)

対馬海上保安部長賞

小学生低学年の部

手束一翔(阿連小2年)

小学生高学年の部

神田充瑠(厳原北6年)

中学生の部

内山豪貴(豆酸中2年)

比田勝海上保安署長賞

小学生低学年の部

板山紗妃(佐護小2年)

小学生高学年の部

豊田奈央(佐護小4年)

中学生の部

三宅希(豊中1年)

子どもたち西洋のお祭り楽しむ ～ハロウィーン～

日本でも知られるようになった「ハロウィーン」。世界各地で楽しまれている子どもたちのお祭りですが、対馬でも、10月21日に厳原の「地域で子育てを楽しむ会」が、対馬市交流センターとその周辺市街地でハロウィーン・スタンプ・ラリーを実施しました。

また、28日には美津島の雞知中学校体育館とその周辺市街地で「ハロウィーンパーティーinみつしま」が行われました。

写真:上と下左(厳原)、下中央、右(美津島)



島内屈指の紅葉を楽しむ 上対馬もみじまつり



特設ステージでは、楽しいイベントが行われました。

11月12日、2006上対馬もみじまつり(同実行委員会主催)が、上対馬町舟志地区と琴地区を結ぶ「もみじ街道」で開催されました。

毎年、11月の第2日曜日に開催されているこのお祭りも今年で14回目を迎えました。今年はずっと暖かい日が続いたせいでもみじの色づきも遅かったようですが、秋晴れに恵まれた当日、会場は多くの行楽客で賑いました。美しく赤や黄色に染まったもみじの前では、カメラを持った家族連れらが記念撮影を行うなど対馬屈指の紅葉を楽しんでいました。

ナイスプレーに歓声
第3回対馬市老人クラブ
グラウンドゴルフ大会



11月17日、美津島町のあそ
うベイパークで、第3回対馬
市老人クラブグラウンドゴル
フ大会が開催され、市内の老
人クラブ会員から30チーム約
80人が参加。晴天の中、和気
あいあいとした雰囲気、競
技を楽しみました。

大会成績(敬称略)
【団体戦】 櫛201打・峰
黒瀬(204打・美津島)
鶏鳴第1(204打・美津島)
【個人戦】 藤島勇(33打・黒
瀬・美津島) 武末和子(33打・
豊A・上対馬) 内山実宗 35
打・天道会A・殿原)

対馬の剣士勢ぞろい



第36回全島剣道大会が、10
月22日、豊玉町のパールドー
ムで行われました。

大会には、小学生から一般
まで86チームが参加し、熱戦
が繰り広げられました。
熱戦を制した小学生高学年
の殿原少年剣道部と南陽少年
剣道クラブ、それと中学生の
殿原中学校、今里中学校の4
チームは、対馬市代表として、
12月3日に長崎市の長崎県立
総合体育館で開催された第33
回長崎県少年武道大会へ参加
しました。

鶏鳴少年剣道ク 中学生・殿
原中A 中学生女子・比田勝
中 クラブ対抗戦・鶏鳴少年
剣道ク 一般の部・陸上自衛
隊B

みつしま駅伝大会



11月5日、雑知宮前バス停
から国道を周回するコースで、
「第27回みつしま駅伝大会」
が18チーム72名の参加で行な
われました。

当日は秋晴れの爽やかな天
気で、格好の駅伝日よりとな
り、選手達は一つでも順位を
上げようと必死になって走っ
ていました。

結果は以下のとおりです。
(優勝のみ掲載)
一般の部
殿原ランナース34分19秒
中学生の部
雑知中駅伝B 36分40秒

第1回がんばらLAND対馬 市長杯釣り大会

11月18日、対馬の海を舞台に第1回がんばらLAND対馬市長杯釣り大会が開催されました。島外からの釣り客を呼び込み島の活性化を図ろうとがんばらLAND対馬実行委員会が実施したものです。

大会には、島外からテレビでおなじみの釣り名人2人を含む6名と、地元対馬から30名の腕自慢が参加。ヒラスの重さを競うジギングの部(メタルジグというルアー(疑似餌)を使った釣り方法)と磯釣りの部で釣果を競いました。

当日は午前10時ごろに雨が落ちはじめ、時化に見舞われるなど悪天候の中、参加者は大物を狙って早朝から盛んに釣り竿を操っていました。



上位入賞のみなさん
市長杯を手にするジギング優勝の鈴木さん(左)と磯釣り
優勝の扇さん(右)
後列左から2人目が、ジギング名人の平松慶さんです。

【結果】(敬称略)

ジギングの部 (参加者12名 対象魚ヒラス)
優勝: 鈴木純一 (神奈川県横浜市) 6.7kg
2位: 平松慶 (神奈川県座間市) 3.2kg
3位: 柳沢昭 (神奈川県横浜市) 3.0kg

磯釣りの部 (参加者24名 対象魚クロ)
優勝: 扇 龍二 (殿原町) 45cm
2位: 糸瀬武志 (上県町) 44cm
3位: 石丸正道 (殿原町) 43cm